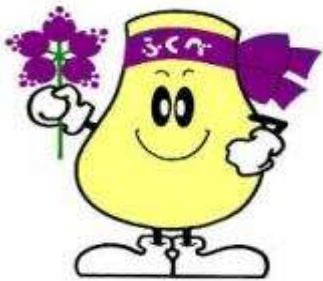


〈平成25年度国立教育政策研究所教育課程研究センター
「総合的な学習の時間」研究指定校事業〉

思考力(深く)・判断力(正しく)・表現力(美しく)
を高めていく生徒の育成
～総合的な学習の時間の探究的な学習を通して～

鳥取市立福部中学校

【福部町について】



福部町の
ゆるキャラ
「らっちゃん」



鳥取砂丘



らっきょう



- ・ 白い艶（つや）
- ・ シャキシャキとした食感



・ 美しいらっきょうの花

二十世紀なし



福部中学校

学級数4 全校生徒81人



【生徒の様子】

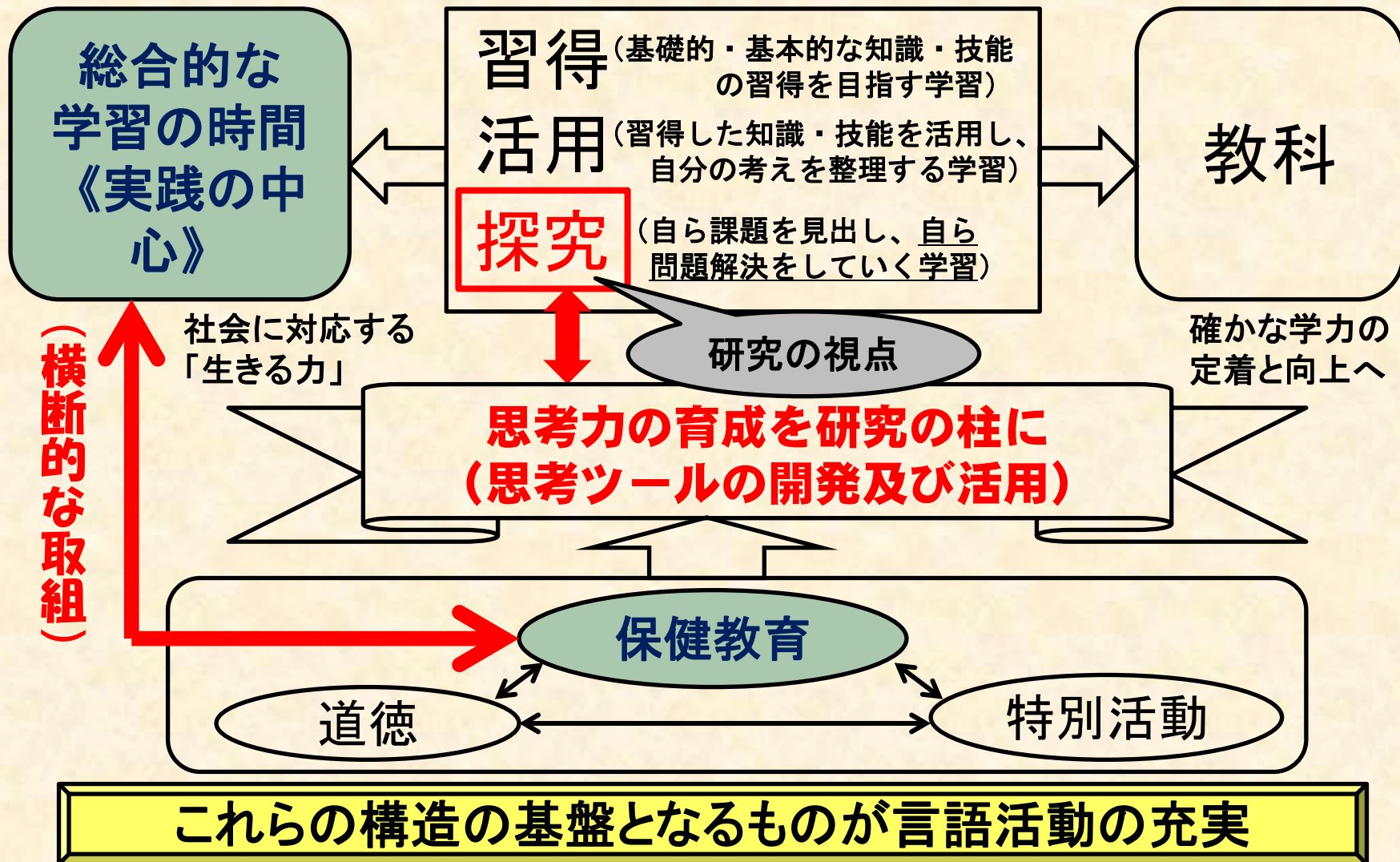
- ・素直で心のあたたかい生徒が多く、学習態度、生活態度ともに良好である。

【生徒の課題】

- ・周囲に流されやすく自らの思考を深め、判断・表現することが苦手。
- ・仲のよい友達以外の生徒とうまく関われない。
- ・地域の良さの理解が十分でなく、自己の生き方と関連付けていない。

思考力を生み出す構造

【総合的な学習の時間と教科の学習の相互作用】



【本校教育で目指すもの】

研究主題

「思考力（深く）・判断力（正しく）・表現力（美しく）を高めていく生徒の育成
～総合的な学習の時間の探究的な学習を通して～」

研究指定校事業研究課題

- 探究のプロセス（課題設定→情報収集→整理・分析→まとめ表現）において、思考力を育成すること。
- 整理・分析過程を実現する思考ツールの研究開発及び活用をすること。



総合的な学習の時間の探究活動の質を高め、思考力を育成するとともに、教科学習と総合的な学習の時間の相互作用を図いながら、各教科で求められる思考力も深めていく。

〈思考力を深める授業づくり〉

◎なぜ、思考力なのか？

新学習指導要領 総合的な学習の時間
(目標)

横断的・総合的な学習や探究的な学習を通して、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育成するとともに、学び方やものの考え方を身に付け、問題の解決や探究活動に主体的、創造的、協同的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようにする。

教科との関連

「探究」活動をささえる土台

「思考力」を評価の観点に独立させる。

「問題解決能力」では生徒の具体的な姿が見えにくい。

思考の階層的な段階

ベーシックな思考

- ・比較する
- ・分類する
- ・関連付ける
- ・多角的に見る
- ・構造化する
- ・序列化する
- ・焦点化する

高次な思考

- ・再構成する
- ・再表現する

自分の考え

- ・解釈を深める

班・個人

昨年はベーシックな思考を中心に思考を類型化

集団（クラス）

本年度は集団での議論・練り上げも加味して深めていく

思考力の分析

「思考」という言葉は漠然とした大きな言葉である。



生徒の「思考」の達成した具体的な姿を想定する。
(思考力の段階表)



全員が達成するための具体的な手立てを考える。

思考ツールの開発・活用

思考の可視化, 操作化

(昨年度) KJ法, ウェービングマップ, レーダーチャート,
座標軸の入ったワークシートなど。

思考力の段階表

「総合的な学習の時間」で目指す思考力の段階表

鳥取市立福部中学校 **高次**

ベーシックな思考 (班・個人)						高次な思考 (集団)
比較することで思考力を深める	分類することで思考力を深める	関連づけることで思考力を深める	多角的にみることで思考力を深める	序列化・焦点化することで思考力を深める	構造化することで思考力を深める	再表現 (再構成) することで思考力を深める
A	情報を比較することで、その傾向や事実を見出し、自分の考えを他者に伝えることができる。	情報を分類することで、その傾向や事実を見出し、自分の考えを他者に伝えることができる。	情報と情報(体験)の関連性から、その共通項や事実を見出し、自分の考えを他者に伝えることができる。	情報を多角的に見ることで、その情報の特徴を広い視点で分析を行い、自分の考えを他者に伝えることができる。	情報を序列化・焦点化することで、それぞれの情報の価値付けを行い、その価値観について自分の考えを他者に伝えることができる。	A の思考と情報を比較することで分析を行い、自分の考えを直して再表現(再構成)することができ、他者に伝えることができる。
B	情報を比較することで、その傾向や事実を見出し、自分の考えを持つことができる。	情報を分類することで、その傾向や事実を見出し、自分の考えを持つことができる。	情報と情報(体験)の関連性から、その共通項や事実を見出し、自分の考えを持つことができる。	情報を序列化・焦点化することで、それぞれの情報の価値付けを行い、その価値観について自分の考えを持つことができる。	情報を構造化することで、それぞれの情報を理論化・体系化してまとめた自分の考えを持つことができる。	B の思考と情報を比較することで分析を行い、自分の考えを直して再表現(再構成)することができる。
C	情報を比較することで、その傾向や事実を見出し、自分の考えを認識できている。	情報を分類することで、その傾向や事実を見出し、自分の考えを認識できている。	情報と情報(体験)の関連性から、その共通項や事実を見出し、自分の考えを認識できている。	情報を序列化・焦点化することで、それぞれの情報の価値付けを行うことを意識できている。	情報を構造化することで、それぞれの情報を理論化・体系化してまとめることを意識できている。	C の思考と情報を比較することで分析を行い、自分の考えを直すことを意識できている。

ベーシック

高次



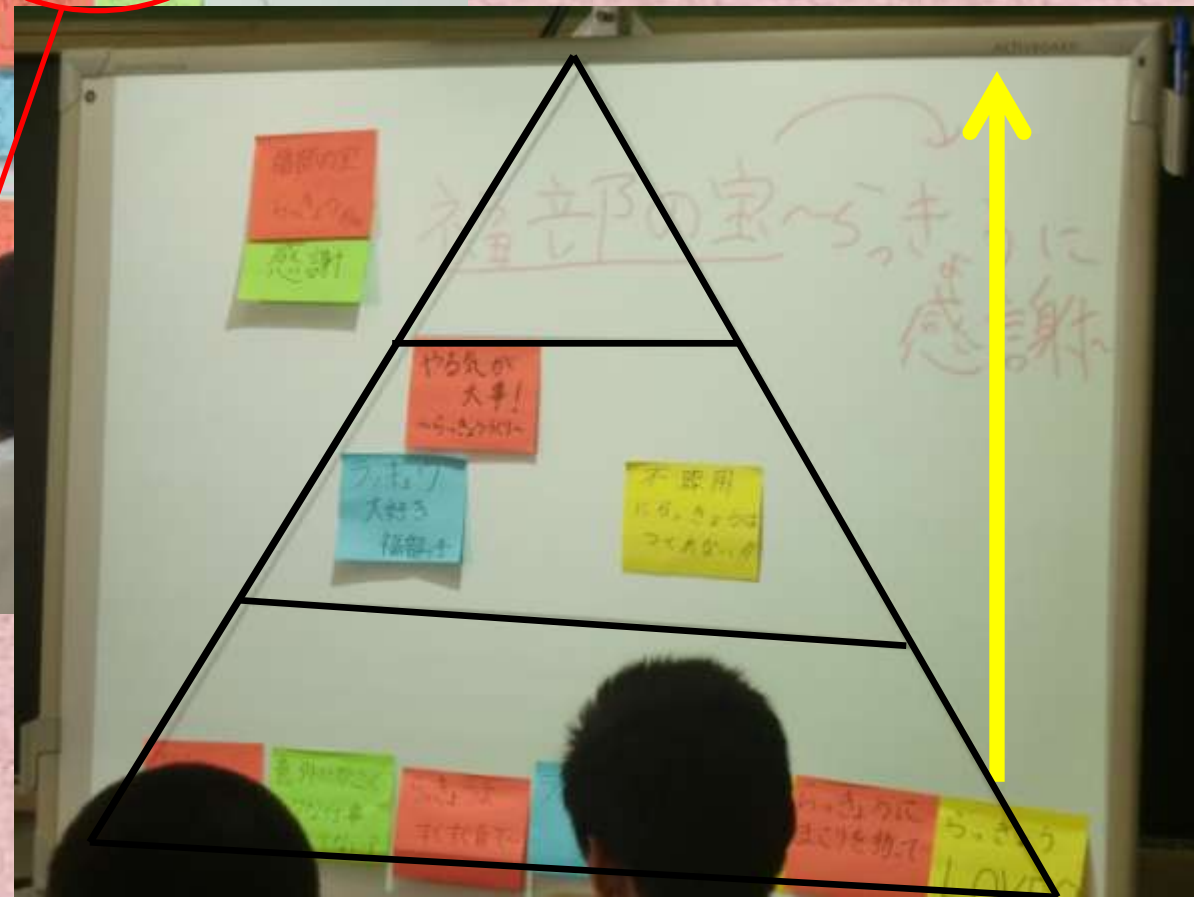
本年度は集団での高次な思考の育成にも取り組んでいる。

平成24年度は班・個人でのベーシックな思考の育成を中心に取り組んだ。

思考力の育成をねらいとした授業実践

☆1学年 「地域・らっきょう探究学習」

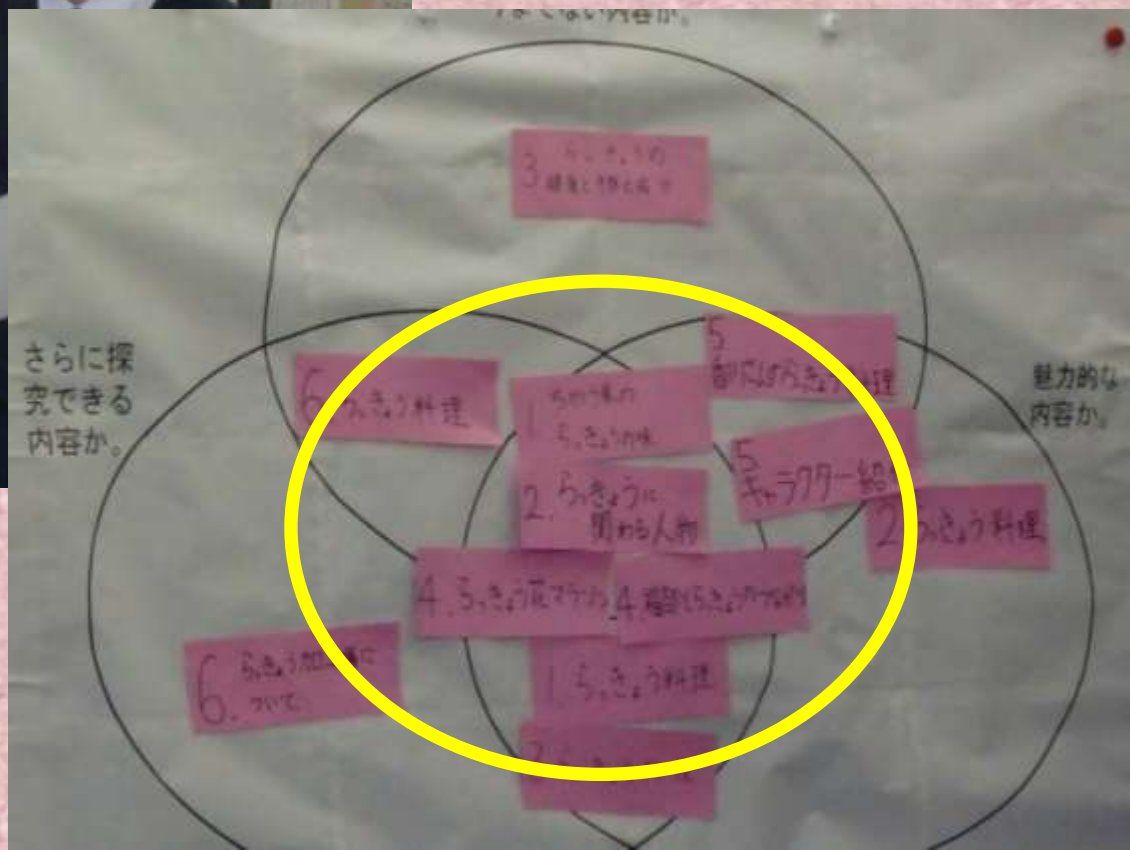
ピラミッド・チャート



思考の焦点化

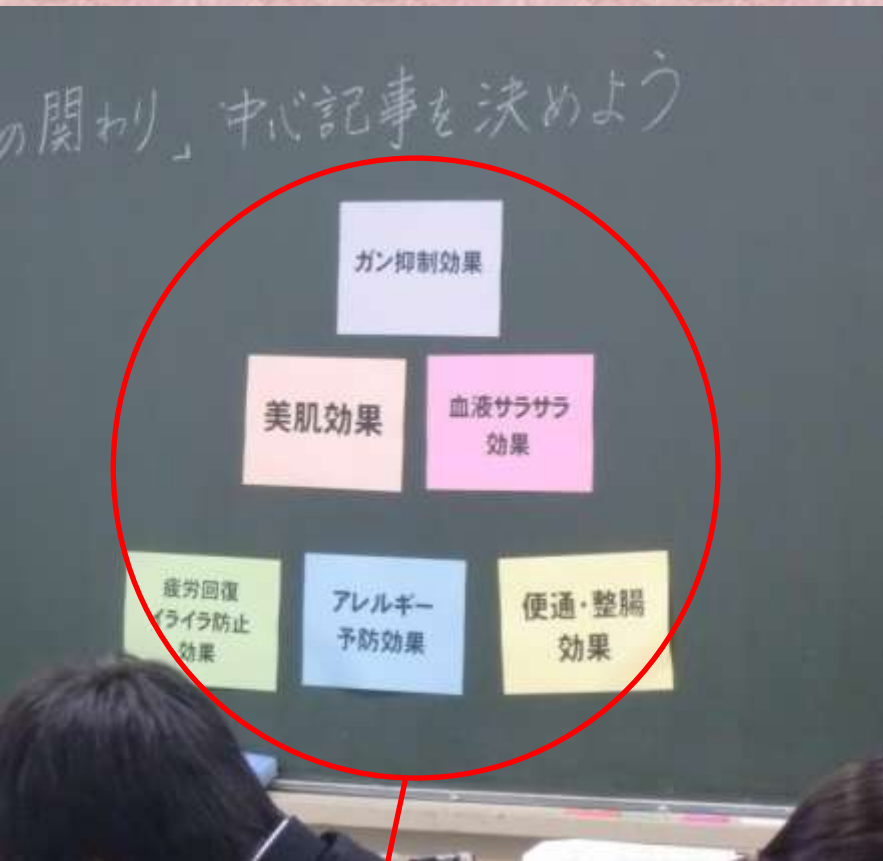
☆2学年「地域・らっきょう発信学習～地域情報誌づくり～」

ベン図



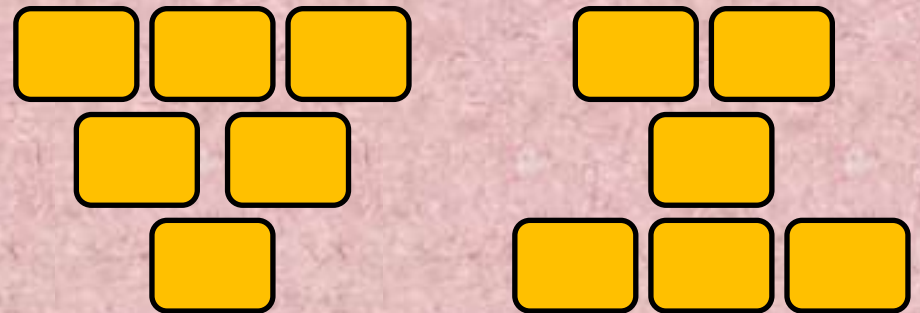
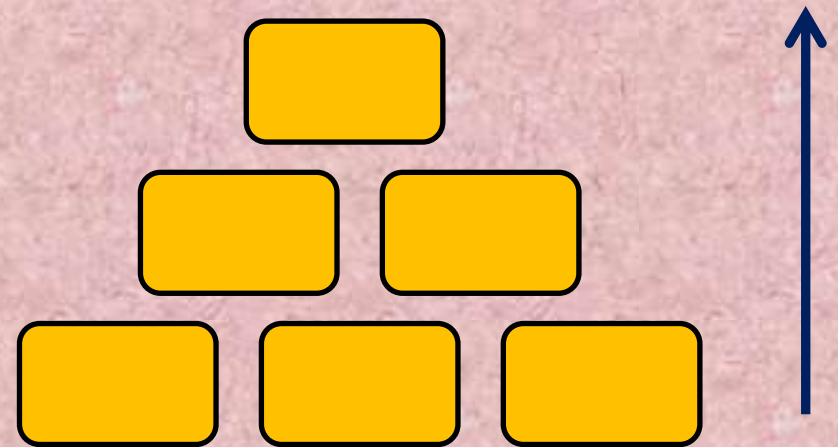
思考の分類・
関連付け

☆2学年「地域・らっきょう発信学習～地域情報誌づくり～」



思考の序列化

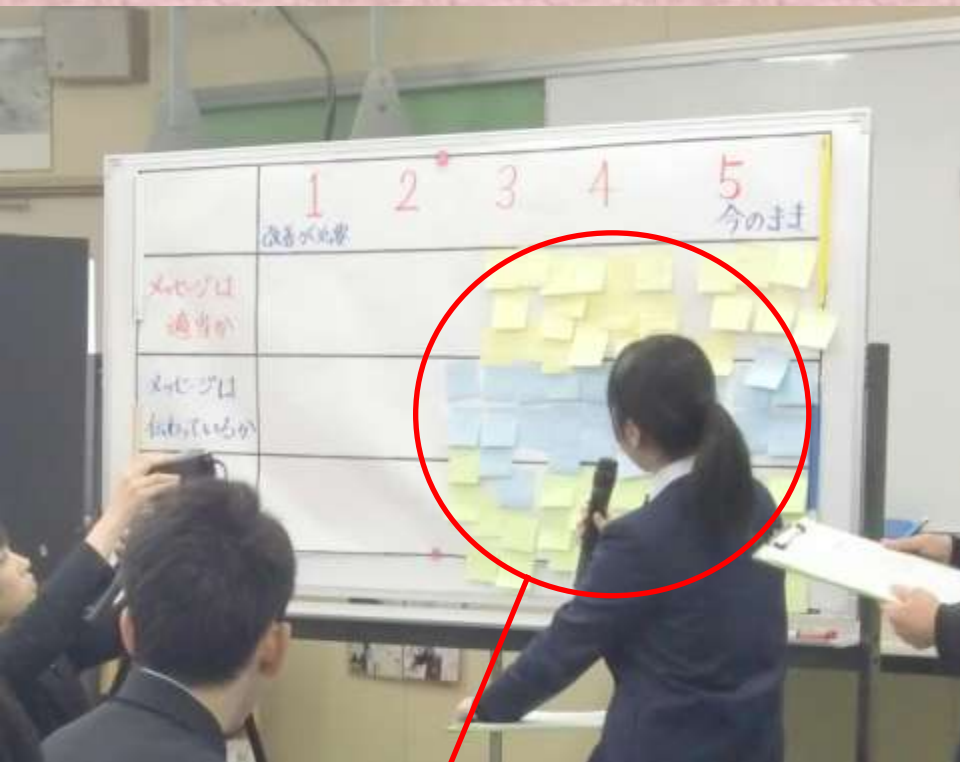
ピラミッドランキング



いくつかの形が考えられる。

☆3学年「福部の未来を伝えるCMづくり」

観点別の評価表



	1 改善が 必要	2	3	4	5 今の まま
メッセージ は適当か			■	■	■
メッセージ は伝わって いるか			■	■	■
魅力が あるか		■		■	■



CMづくりを再構成

思考の構造化

☆2学年 「地域・らっきょう発信学習～地域情報誌づくり」

保健教育との横断的・総合的な単元構成

らっきょうは「畑の薬」と呼ばれる健康食品である

硫化アリル、フルクタンと呼ばれる食物繊維などのらっきょうに含まれる成分から、以下の健康への効能がある。

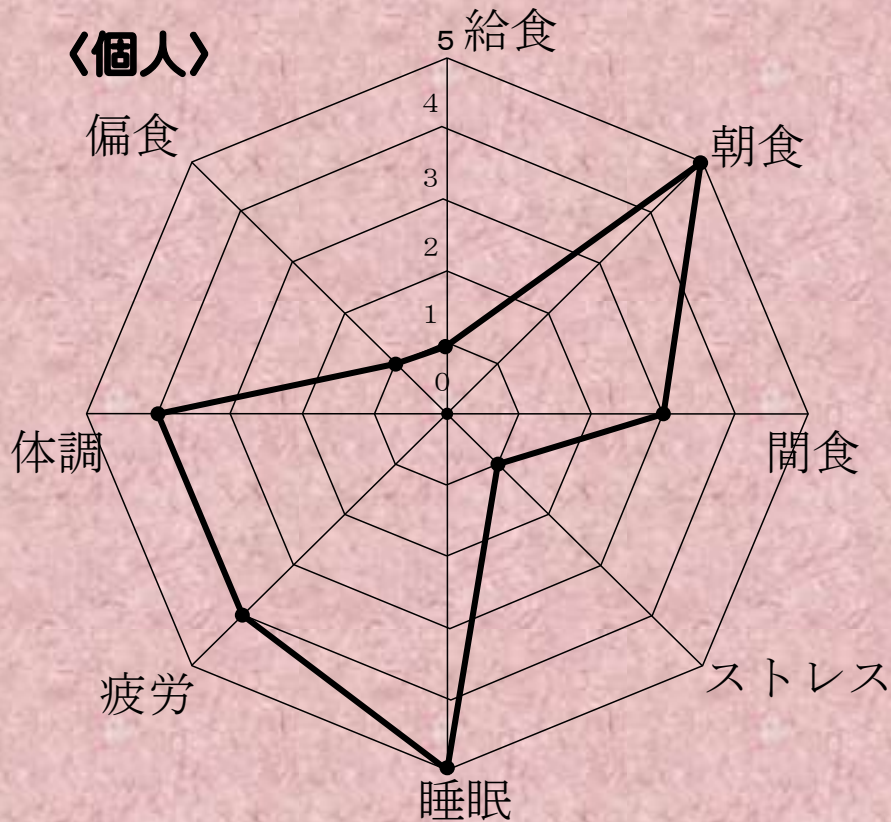
- 成人病・生活習慣病予防
 - 疲労回復
 - ガン抑制効果
 - 保温効果・冷え性予防
 - 美肌効果
 - アレルギー予防効果
 - 血液サラサラ効果
 - 便秘・整腸作用
 - イライラ防止
 - 初期の風邪予防
 - 不眠症予防
 - ぜんそく緩和
 - 血糖値コレステロール低下
 - 認知症予防
 - スタミナアップ
 - 食欲増進効果
- などなど。

従来にない視点を加味

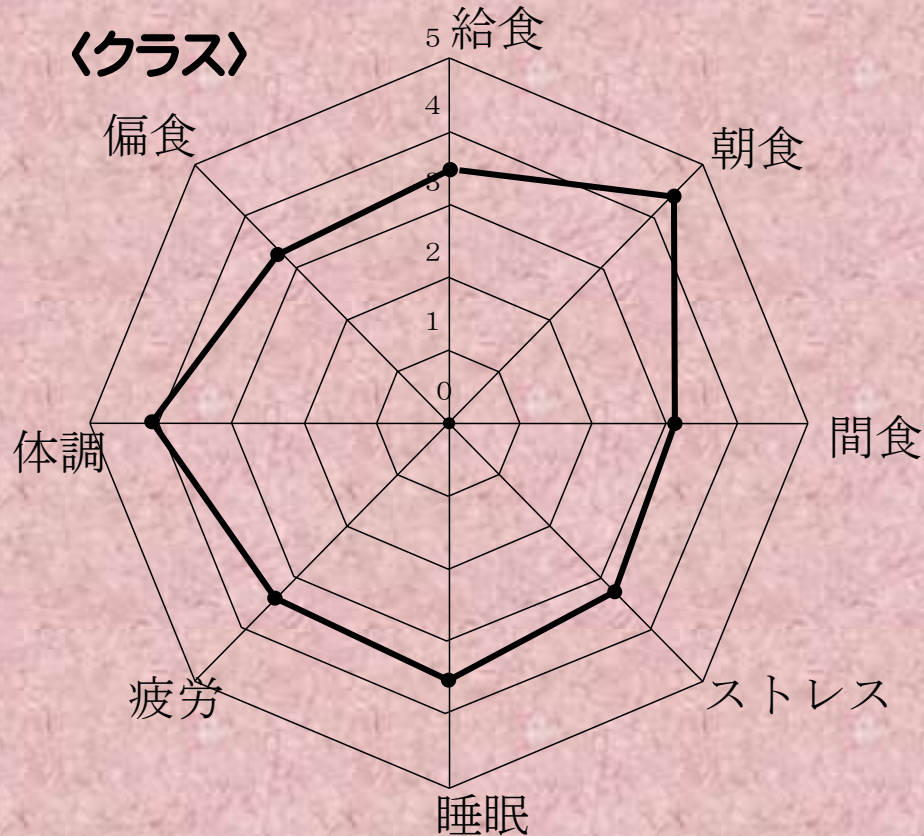
自分の健康生活を振り返り、「らっきょう」の健康への効能で自分に当てはまるところはないか考えてみよう！

今年の地域情報誌は「らっきょう」と健康の情報を中心にしよう！

〈個人〉



〈クラス〉



レーダーチャート(8項目)

友達の
アドバイス

ストレスがた
まっているか
ら自分の好き
なものばかり
食べているん
じゃないか。

クラスのレー
ダーチャート
との比較

クラスメートの
食生活は安定
している。やは
り自分の健康
上の課題は食
生活に一番問
題がある。

「らっきょう」
との関連を
考える

らっきょうを食
べることは自
分にとってイ
ライラ防止・
疲労回復に
つながる。